2025年11月14日

各位

 会社名
 J
 T
 P
 株式
 会
 社

 代表取締役
 社長
 森豊
 豊

 (証券コード:2488)

 問合せ先
 常務取締役コーポレート本部長
 伊達 仁

 (電話
 03-6408-2488)

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました、2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想数値と、本日公表の実績数値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想数値と実績値の差異 (2025年4月1日~2025年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益(円)
前回発表予想(A)	4, 435	252	252	166	29. 24
実 績 値 (B)	4, 939	436	443	298	52. 43
差 額 (B-A)	504	184	191	132	_
差 額 率 (%)	11.4	73. 2	75. 9	79. 6	_
(参考)前期第2四半期実績 2025年3月期第2四半期	4, 381	345	341	225	39. 88

## 2. 差異の理由

売上高は、前回予想と比べ 11.4%増収の 4,939 百万円となりました。増収の要因としては、ICT セグメントのシステム構築とデジタルイノベーションセグメントのセキュリティにおいて案件が前倒しで受注できたことによります。

利益面では、営業利益が前回予想と比べ 73.2%増益の 436 百万円となり、経常利益が前回予想と比べ 75.9%増益の 443 百万円となりました。また中間純利益は 79.6%増益の 298 百万円となりました。増益の 要因としては、デジタルイノベーションセグメントの人財育成ソリューションと ICT セグメントのシステム運用において案件が前倒しで受注できたことと、ライフサイエンスセグメントにおいて利益率の高い案件が受注できたことによります。

なお通期の状況につきましては、事業環境の急激な変化の影響を勘案し、通期業績予想については据え 置きとさせていただきます。但し業績に与える影響が判明した際には速やかに情報を開示させていただ きます。

※業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上